安倍改憲反対58%

賛成30%を大きく上回る

安倍首相が進める憲法改正についてのマスコミの世論調査の結果が、報道されています。その特徴は、国民は、「安倍改憲」を望んでいないということです。

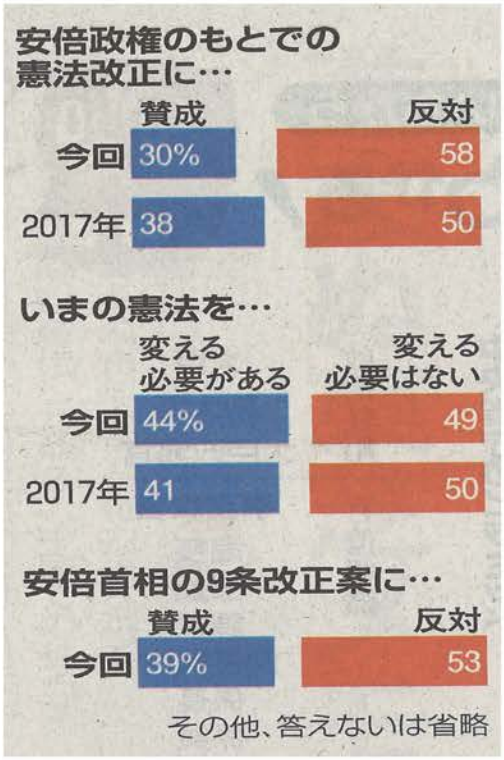
国民は安倍改憲を望んでいない

安倍改憲ストップ3000万人署名にご協力を

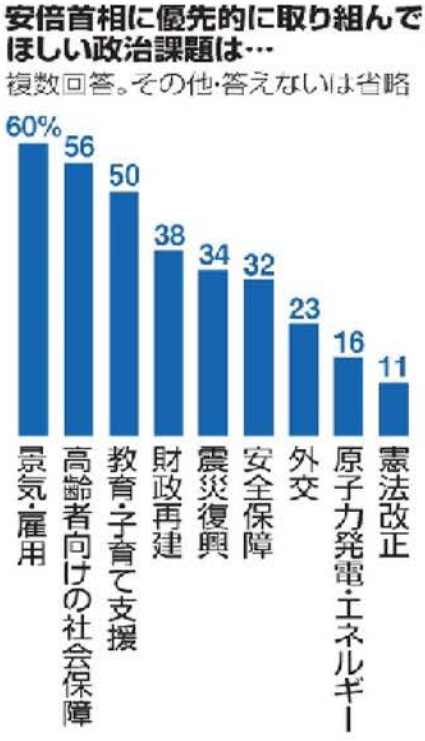
朝日新聞が先月行った世論調査によると、安倍政権にが進める憲法改正に対して、「反対」が58%、「賛成」が30%で、「反対」が「賛成」を大きく上回っています。

安倍首相の9条改正案については、「反対」が53%、「賛成」が39%で、これも大きな開きがあります。

国民は、安倍改憲を望んではいません。



「朝日」5月2日号より



政策順位　安倍改憲は最下位

同じ朝日新聞の世論調査で、安倍政権に求める政策の優先でも、「憲法改正」は最下位です。

安倍政権と国民の間には、大きな隔たりがあります。

ところが、安倍首相はこのような国民の声を全く聞こうとせず、あくまでも憲法改定を強行しようとしています。モリカケ疑惑、公文書改ざん、都合の悪いことは隠ぺい…こんな政権はご免です。

南スーダン日報　イラク日報　米軍横田基地オスプレイ配備

防衛省ぐるみで隠ぺい、改ざん!?

安倍政権と各省庁による公文書や資料の隠ぺい、改ざん、ねつ造が次々明らかになり大問題になっています。この問題は、自衛隊・防衛省でも発覚し、次々と深刻な実態が明らかに。

ところが安倍首相は、自衛隊を憲法に明記する改憲に固執し、国会での改憲発議を狙っています。自衛隊を憲法に明記しお墨付きを与えれば、戦前の軍部のように、自衛隊の暴走に歯止めがかからなくなります。

こんな組織を憲法に明記できない

安倍9条改憲反対3000万人署名にご協力を

戦前の教訓から生まれた「文民統制」

「戦争の放棄」「戦力の不保持」を明記した憲法９条や「内閣総理大臣やその他の国務大臣は、文民でなければならない」と記した66条に基づく「文民統制」の原則は、戦前の日本が軍部が独走を政府が抑えきれなかった教訓から生まれたものです。

自衛隊員と家族の思い踏みにじる

自衛隊の「日報」は、銃弾・砲弾が飛び交う自衛隊の宿営地で、命を危険に曝されていた隊員の「命の声」ともいえるのです。「日報」を、政権にとって都合が悪いからと、隠ぺいする政権に、命がけで任務を遂行した隊員の思いを踏みにじるものです。

横田基地へのオスプレイ配備も隠ぺい

米空軍は5日、CV22オスプレイ5機の横田基地配備を強行しました。外務省は、配備前倒しの連絡を3週間も隠ぺいし、住民や自治体には全く知らせていませんでした。

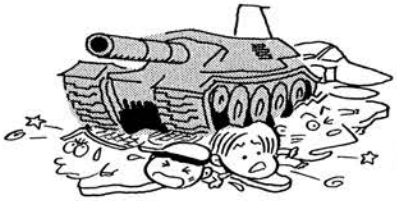
安倍政権を退陣に追い込もう

イラクに派兵された陸上自衛隊の日報が、見つかったのは一年以上前のであったことを小野寺防衛大臣が認め、「当時の稲田防衛大臣に報告されていなかった」との発表に、衝撃が広がっています。

「陸上自衛隊が安倍首相を騙していたのか」、それとも「安倍首相が知っていて、国会や国民を騙していた」のかが問われる大問題です。

陸上自衛隊が安倍首相や稲田元防衛大臣や小野寺防衛大臣を騙していたのであれば、安倍政権による自衛隊の把握、文民統制が全くできていないことを表しています。

また、安倍首相が、国民と国会を騙していたのであれば、即刻退陣に値します。



京都自治労連・京都教職員組合　2018. 5. 9